

令和3年度第2回

湧別町総合教育会議議事録

令和4年2月4日

開会16時00分 閉会17時00分

湧別町

令和3年度第2回湧別町総合教育会議会議録

- 《出席者》 町長 刈田 智之、副町長 因 洋史
教育長 阿部 勉、教育委員 岩佐 雅弘、教育委員 森谷 和洋
教育委員 喜多 友美
- 《欠席者》 教育委員 井上 久恵
- 《出席職員》 教育総務課長 尾山 弘、社会教育課長 坂本 雄二、教育総務課参事 佐藤 大、社会教育課参事 中島 一之、企画財政課未来づくり担当課長 斉藤 健悟、教育総務課主幹 佐藤 美貴、教育総務課主幹 松浦 稔智、教育総務課主幹 大西 久践、社会教育課主幹 藤本 祐司、教育総務課主査 廣井 隆志
- 《傍聴人》 なし
- 《協議案件》 協議第1号 上湧別地区小中一貫教育の推進について

尾山 課長 | ただ今より、令和3年度第2回湧別町総合教育会議を開催いたします。はじめに刈田町長よりご挨拶をお願いいたします。

刈田 町長 | 今日の総合教育会議の議題でございますが、義務教育学校が本町の小中一貫教育の核になるだろうということで、芭露地区については芭露学園が設置済されておりますし、湧別地区には小中一貫の義務教育学校が整備中でありまして、令和5年4月から開校予定であります。上湧別地区においても義務教育学校化に向けてこれから進めていきたいと議会でも報告させていただいたところで、教育委員会には1月から4地区にて説明をしていただきました。その懇談会の中でのご意見を踏まえた中で、この先どうするかという部分についても総合教育会議の中で進めていきたいと考えてございますので、ご理解をいただきたいと考えております。

今日は上湧別地区の義務教育学校の在り方についての議論をさせていただきたいということでございますので、よろしくをお願いいたします。

阿部 教育長 | 本日の総合教育会議であります。協議案にございますとおり、上湧別地区における小中一貫教育の推進に係る協議ということでございまして、先般1月11日から14日の4日間にわたり、上湧別地区の小学校区ごとに足を運びまして、地域の皆さん、保護者の皆さん等にご意見を伺ってきたところであります。内容につきましてはすでに町長に報告をさせていただいております。当然この内容を踏まえての本日の会議と理解しておりますが、この幅広いご意見を頂戴したうえで本日、刈田町長の上湧別地区における小中一貫教育の方向性、具体的

な考え方をこの場においてお示ししていただけるのかなと思っています。教育委員会といたしましては内容をしっかりと受け止め、上湧別地区における小中一貫教育推進、義務教育学校の設置に向けてさらに1歩前進していきたいと考えております。

刈田町長 これより、令和3年度第2回湧別町総合教育会議、協議事項を進めて参ります。

協議第1号 上湧別地区小中一貫教育の推進について事務局より説明をお願いいたします。

尾山課長 上湧別地区で行いました懇談会の意見の概要を記載しております。全町に小中一貫教育義務教育学校の導入を進めるという方針のもと、上湧別地区の5つの小中学校を廃止して、1つの施設一体型義務教育学校を設置するという事で基本方針を地域住民の方々に説明して参りました。実施条件につきましては説明にあるとおり、上湧別地区4会場で実施いたしまして、延べ76名の参加がありました。次に意見の集約でございます。お手元に小中一貫教育義務教育学校についてという会議資料がございますが、各地域におきましてこの資料を基本に本町の概要、どうして小中一貫教育にという説明をして参ったところでありまして、意見の説明をさせていただきたいと思っております。設置時期でございます。この部分では早くして欲しいという意見ばかりでした。設置場所につきましては、ほかの地区に作って欲しいという意見は無く、上中の場所にという意見が大半でした。一部、富美地区におきましては反対という意見はないですが、義務教育学校化は仕方がないと認めつつ、義務教育学校化になった時にはいじめや通学など、いろいろな心配があるという意見がありました。通学スクールバスの項目では、設置場所を上中でという議論の中で上中に小さい子どもが通うのであれば当然スクールバスは必須、今の町営バスのダイヤについても見直しをして欲しいとの意見もありました。

続いて大きな課題として放課後児童クラブであります。場所を上中と想定しての意見が多く、放課後の小学生の居場所がどうなるのか心配との声が多数でした。上湧別、中湧別、開盛の児童センターに戻るのか、上中の一角に新たに作るのか、小学生の放課後の居場所について非常に心配な声が寄せられていました。スクールバスと放課後児童クラブの関係は切っても切り話せない問題だと思っておりますので、これは慎重に考えていかなければならないと考えています。

続いて学校行事、教育課程、いじめです。すぐに解決する問題ではございませんので、開校までに保護者の意見を入れながら作っていけば間に合うかなと思っておりますが、学校行事はどうなるのかという不安や疑問でした。さらに上中を校舎の前提で、現在の校舎はオープン教室

- 尾 山 課 長 で小学生には不向きなので、一つの学校としていくなればそれぞれの教室に変更してはどうかというご意見も出ていました。中1ギャップは人間にとって飛躍のチャンスで、壁を乗り越えていくチャンスが無くなってしまわないかというご意見も寄せられております。
- そのほかの部分では、いじめの関係、制服や指定ジャージの関係、上靴の関係、義務教育学校という仕組み自体が上湧別地区には浸透していないので、子どもにも親にも不安が無いように説明をというご意見がございました。
- 最後に富美小学校の校舎は築30年で新しいので有効活用を考えていただけないかのご意見が寄せられたところでございます。
- ここまでの開催状況等のご報告とさせていただきます。今後の方針ですが、地域懇談会の意見をもとにして町の素案を作成し、それをもって再度地域住民との懇談会を開催していきたいと考えております。その際に重要な項目としては義務教育学校化の可否、開校年度、場所が重要項目でありますので、ご協議いただきたいと思っております。以上説明を終了します。
- 刈 田 町 長 ただ今の説明に対しまして、ご質問等ございませんか。
- 阿 部 教 育 長 今回の会議には井上委員さんが欠席ですが、森谷委員さん、井上委員さんが4ヶ所に参加されておりました。
- 森 谷 委 員 2ヶ所回らせていただきました。
- 集約されている文章のとおりでありますし、子どもたちのためになるべく早く義務教育化の方向でという方が多く、反対の意見はありませんでした。
- 岩 佐 委 員 今回は3校目の小中一貫義務教育学校ですから、説明の仕方も資料でもよくわかる通り、従来とは聞く人が理解のしやすい表現が多く、資料の結果しか見ていませんが、猛烈な違和感があるとは受け取りませんでした。少しでも早く設置という方が適正な判断ではないかなと感じています。
- 喜 多 委 員 芭露の義務教育学校を設置する時の委員会にも参加していたんですが、小中学校から義務教育学校へと話が変わった時にも今回の上湧別地区ほど不安になりませんでした。今回の話を聞いてこんな考え方もあるんだと驚いた部分もあります。
- 刈 田 町 長 5年前に小中一貫から義務教育学校へと変えたんですが、今回いろ

いろと意見がでましたが、解決できない問題はないかなと感じています。基本的にはスクールバスのことではありますが、湧別地区においても昭和40年代から統廃合があったのでスクールバスでの通学を基本として考えていました。保育所の統合もそうですし、小中学校の統合もスクールバスありきの統合をしなければならないかなど。上湧別地区においては路線バスが走っておりますので、中学生については路線バスを使った方が部活や通学は便利なのかなと思っております。スクールバスはそこまで手厚く走れないだろうという部分もありますので、そのあたりもルートを考えれば、そんなに大きな問題ではないのかなと考えます。

設置場所についても皆さん考えてらっしゃるんだと思います。ただ、放課後児童クラブには一旦帰ってからではなく、学校から児童クラブへ行くという認識なんですね。今は中湧別、上湧別、開盛にあり、この児童クラブを残さないといけないと考えていたんですが、放課後児童クラブについては町側の問題になってきますので、健康こども課と検討、協議したいと思います。

阿部教育長 児童クラブを集約したことで学校の先生方の負担は当然出てくるし、内部で話しをした経過があるけれど、いきなりそれは乱暴かなと感じます。町長が言われるように3つの児童クラブを存続する形で検討に入った方が地域の人達にとってもいいのではないかと思います。いずれにしても教育委員会でどうこうするとはならないので、関係する課でしっかり議論していかなければならない問題だなというところで話しは止まっています。

刈田町長 家に帰ってからだと大変だっという考えなんでしょうか。今、中小から帰宅しないでまっすぐ行く子どもが多いんですか。

尾山課長 2通りの利用があると聞いています。登録制の放課後児童クラブの子どもはまっすぐ児童館へ、それ以外の子どもはいったん帰宅してから児童館へ行くと聞いています。

阿部教育長 新しい児童館を併設して作らなければいけないのかという、そうすることによって義務教育学校の教職員へ与える影響は必ずくると思っています。

刈田町長 芭露もスクールバスは回ってるんですね。

喜多委員 まわっています。計呂地と上芭露はバスが寄ってそれに乗り帰りますね。

刈田町長	放課後児童クラブと児童センターと2つの種類があるから、そこを整理しなければいけませんね。
尾山課長	この意見ですが、保護者からはどうなるのかという単純な疑問でありまして、上中に作って欲しいとかではなく、上中に行ったら子どもたちが地域に早い時間に帰宅すると児童館へ行くのか、それとも上中でずっと見てくれるのかという心配からの発言です。
阿部教育長	いずれにしても、これから議論していかなければならない問題ですね。
刈田町長	<p>学校の横にあるのが便利だけど、どういうやり方をするのか。先生方の負担は増えますが、親としては学校から真っすぐ行き、夕方までいてくれれば一番安心ですよ。</p> <p>その他には、少人数じゃなくて大人数で教育を求めている人が多いということですね。</p> <p>細かいことはたくさんあるんで、今後、協議していかなければなりません。</p> <p>富美小学校の校舎は社会教育で検討し、ただ、築30年が新しいか古いか、統廃合だから補助上は問題なんですよ。</p>
尾山課長	学校施設については問題ないと思います。
阿部教育長	意見は総じていいのかなと感じます。ある会場では芭露や湧別地区と違うのは1対1の義務教育学校ではなく、1対4という複数の小学校が一緒になると、それぞれの学校に歴史があるのでそれらも考えていくとあまり急いでも、今言ったような問題もしっかり時間をかけて地域の人達とひざを交える場面を設けてやっていかなければという印象が残っています。
刈田町長	何人かから意見を得てるんですが、あまり時間を置かずにしてもらったほうがいいという意見を持っていらっしゃる方もいるので、施設の在り方についてもいろいろ提案していけばいいと思っています。
阿部教育長	このほかの意見としては各学校運営協議会で行っているアンケート調査も同じような意見が多かったです。認定こども園を設置する時に要望書が地域から上がっていると思うが、こども園で一緒に過ごし、小学校はバラバラになるというのを解消して欲しいので、認定こども園より先に学校ではないのかという要望意見もあったので、総合

的に考えると、私も慎重に、でも急いでもいいのかなという感じもしています。

刈田町長 上湧別保育所に通っている保護者の話しの中では、保育所が1つになるのに、小学校で4つに分かれて中学校でまた1つになる状態なので学校も1つにして欲しいという意見があります。

こういうことを含めていきますと、教育委員会が懇談会ということで地域に入っていたんですが、統合するなら義務教育学校がよいと感じています。開校年度についてもできるだけ早く、施設整備等々があるので、明言はできませんが、目標としては令和6年4月とか7年4月くらいにできればと思いますが、建物や財源の問題もありますから、いろいろと検討しなければなりません。町と教育委員会としては早急に上湧別地区の義務教育学校化を進めていきたいと思っています。これによって基本計画等の予算化も進めていきたいと私は考えています。

これに対してのご意見などございませんか。

岩佐委員 ちょっと話が違うかもしれませんが、5校が1つにまとまるということでモニュメントというか、校章などをまとめて見れるミュージアムのような場所を提供できればより歴史を忘れず継続されていくのかなという気がします。

刈田町長 元々上湧別地区の小学校は4校以外に無いんですか。

尾山課長 上富美小学校、旭小学校がありました。

刈田町長 旭小学校は中湧別小学校に、上富美小学校は富美小学校と一緒になったんですね。そのあたりも設計などで考えていくといいですね。

今回の総合教育会議の中で地域の意見を踏まえて進めていくということをお場で決めさせていただいて、4月以降、具体的な説明会を順次やっていきたいと思っています。今の考えとしては児童センターも基本的にはそのままということで、開盛は残して欲しいという意見がありましたし、保育所統合した時にも今のまま残しましょうとなっています。

阿部教育長 細かい部分は別として、児童センターとバスの方も路線バスが基本になっていくということで、担当課と協議した中で大体の考え方をまとめて地域に入っていくことにします。

刈田町長 4年生までスクールバスで、5年生から路線バスにした方がいいの

ではないでしょうか。

阿部教育長 その辺りを議論しているんですが、児童クラブの関係もあるし、地域の児童センターを継続してくとなるとまた変わってくると思います。

刈田町長 路線バスは自己負担がありますか。

尾山課長 2キロ以上は補助金を出しています。

阿部教育長 今回4月以降の説明会は、町の素案の3つの部分を説明したいので、児童クラブやスクールバスの部分については大まかな考えは言うにしても、具体的に中身については再度協議させて欲しいとお伝えして、色々な要望があると思いますのでコンクリートにして持つてはいかず、開校年度も極力早い時期にということにしたいと思います。

刈田町長 令和6年開校は難しいですか。

尾山課長 令和6年は厳しいと思います。急いでも令和7年です。

刈田町長 増築もそれほど大きくなるのではないですか。

尾山課長 上湧別中学校の教室に壁を作って小学校1年生から6年生にし、中学校を教科型ではなく、クラスルームにすれば。

阿部教育長 基本的にはその部分も考え方を持って行かなければならないと思います。小学校棟を増築するのか、面積の小さい中学校等を増築するのか検討していかなければと思っています。その時に壁の問題、学校の先生方の意見を聞いた中で方向性、考え方を持って行きたい。今までこの形でやってきているので否定はしたくないので、先生方の意見を聞いていきたい。

刈田町長 その辺りも含めて基本設計、基本計画を4年度中にやり、6月議会に提案するくらいでいかなければならないのではないかと。

阿部教育長 6年度だったら交付金関係のスケジュール的にはどうなりますか。

大西主幹 普通の流れでいけば5月に概算事業費を出さなければいけません。10月に追加で出せますので令和5年度の工事は出来るかなと思います。あとは国の予算で16ヶ月予算ということで補正予算を組んで

いるので、前倒しとなれば、もしからしたらもっと早く進めていくというのも可能かもしれないです。設計次第です。

刈田町長 基本的には増築棟はビックリするような大きな工事にはならないのかと思いますが。

尾山課長 体育館も2つありますから、作らなくていいですし。

刈田町長 6月あたりまでに基本的な考え方と経費を出しながら、それぞれ情報が流れていて早く動き出した方がスムーズに行くのかなど。富美の教員住宅は何棟ありますか。

尾山課長 4棟です。2戸空いていて、2戸入居しています。

刈田町長 教員は何人ですか。

尾山課長 今は5人です。

刈田町長 わかりました。何かほかにご意見ありませんか。
ご意見なければ上湧別地区の小中一貫教育の推進ということで、4月以降それに向けて準備をしていきたいと考えてございますので、よろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

刈田町長 ご同意いただいたということでございますので、協議第1号につきましては終わらせていただきます。

本日の総合教育会議に付議された議案につきましては全て終了いたしました。

そのほか、せっかくの機会ですので、本町の教育行政に関わることでなにかございませんか。

(「ありません」の声あり)

刈田町長 以上で、令和3年度第2回湧別町総合教育会議を閉会いたします。